目下調査中でまだ具体的計畫 市場計畫なごあるが。これは 市場計畫なごあるが。これは

し満線並開洲國各線道に交一、特産物の深賃引下けに對 政府の特産物質占め

市制によって自治制の第一曲を使に特徴すべきは自治委員 大連、 山海殿の師

総長の認可を經つくあり、な では既に制定を終つて民政部 で計畫してゐるが既によの第 一にあけるべき戸敷割條例な では既に制定を終つて民政部 が成立。

を得ぬさころだ。そこでこれ を得ぬさころだ。そこでこれ をの完確が第一でこれがため には市の評量の膨脹また止む

家を見るに至らない

この點に目をつけ遂に第一次市営住宅計畫さなつたのだがその最初の計畫は百五十五月で日人向台編人向台の二つに介けて新築したさころ。借手が殺針して手のつけやうなくが殺針して手のつけやうなくが発手されるここになつたねけだ。これが建築資金は三十英に第二次計畫さして二百月を日本の大が市政公署では更に第二次計畫さして二百月を日本の大人の大人の計畫されるここになってか

さるなつて居る。

一、各省に於る税率の統 】 一、各省に於る税率の統 】

根本的改正に着手するこ

を企圖せるに對比すれば、法を企圖せるに對比すれば、法 財政維切抜けの爲瞬税引上け

奉

天全省商務會

豐作饑饉救濟策申請 離さされ秀呪中である

後任に東株理事長 郷男が鈴木興銀

推薦して中島商相に同意を求 郷男は栗銀穂裁鈴木島吉氏を から東株理事長を担絶された から東株理事長を担絶された

「東京八日麓城場」黒田大蔵 次官は八日正午斡旋者たる三 次官は八日正午斡旋者たる三 郷男の就任を 

数が無くなった

なんは、お父さんの言った

百四十月二十年九正大 可認物便略 種三第

## 年

(土) 日九月士

宅難緩和 乘り出した市營計畫 和 0 回 顧

ト唇を噛んだ。

貸 貨 店舗

電三四三二番では、四島半六島押入附、東町病院近側用の

三四四日番

共同 舍 银行代表電

宅宅語

横濱濱 下九二十 医配人代理 二九六九

されるか

近く中止

自治委員會もいより

特別市の

関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め 関上中止は雪然だらうご認め

ではあるまい。 首耶新泉へのなりの英斯であり、また今のなりの英斯であり、また今のなりの英斯であり、また今のなりの英斯であり、また今のなりの英斯であり、また今のなりの英斯であり、また今のなりの英斯では

も過言

滿洲國政府が基本調査開始 現在國債

もうなし我慢をしてい

起加

民力涵養增稅

五個年休日案樹立に

内國債四億百二十萬七千圓。 大蔵省最 (東京八日麓國籍) 大蔵省最 九百餘萬圓

(内四億国は四分利國債)償席 (内四億国は四分利國債)償席 (内四億国は四分利國債)償席 (日子市二十一萬國で總計七 十八億九百萬國である。) (日本現在の大級設券は一億国 大型である。) (日本現在の大級設券は一億国

ランスは

マラ旨を軽明して左の如く速 ランスは依然金本位を維持す 閉艙されたフランス下院の豫 依然金本位持

発角の風説を流布するものがあるが政府は絶對に金本位制を放棄しないつもりである。即ち政府はフラッス 質の保護に全力を整す意向である。云々

支那海軍の

英船臨檢に 『あの方の無様を知るといつてーからです』 夫人は

「中込い兄さんが言ひました。性 をして居るんだと――しかし、概 をして居るんだと――しかし、概 をして居るんだと――しかし、概 をして居るんだと――しかし、概 をしてよれを値じられなかっ た。だから、直接性認さんになき ひして、それを範めやうと思ひま ちょつと解り始るやう

の いっと かっと かっと かっと がっと がっと がっと がった がったついでに、 歌いと如ってたまらず。 かっと がったついでに、 歌いと如った。 つった。 ても出て来なかった。

離しのしたいことがいろ ( ある の兄さんも牧原さんも、徹じられ

は、いけないんですか」 『どんな話か知らないが、明日で なくなりました。時点は、尺を味っていました。 田を早し他一児さんに、棚板をしていました。 おなたのがで、一て買ってください!」

「牧鼠さんのお宅へ行かりと思つ できないんだから――」 「牧鼠さんのお宅へ行かりと思つ できないんだから――」 「牧鼠さんのお宅へ行かりと思つ できないんだから――」 「牧鼠さんの私様を知りたかつた て来ないのでいろ (と心臓をしたのでいろ) 「たいないのでいろ」 と心臓をしたのでいる (それ) 「・ しょうにないのでいろ」 と心臓をしたのです。 できないとと――あたしは女だして、自まとには、 投脱さんを整措に

から、何處へ行つたの?』ときい

道。 青山御流

村岡翠壽園

対野町一ノ七 雅

電氣治療 紫外線放射 紫外線放射 紫外線放射

引建海

築材料運搬

井本運送店支店 新京祝町二丁目 新京祝町二丁目

清特最

酒等上 木醬白

炭油米

4

田

電話

三元商 吉店

等上

本

電ニスニあ

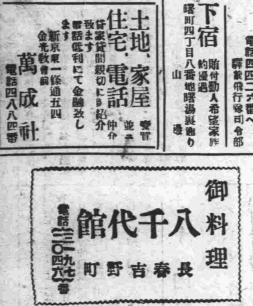
A

樂!!

割 古い

運

下石 斯伊斯人希望家庭 明四丁目八番地瞎湯製飾り 求 電話四四二六番へ 電話四四二六番へ





生命線を 日滿悲 上漢、映 曲

千瀬子夫人は、我が子の心持を (荒國 ) 发 に、反戦をして居らつしやるんだんの信頼を裏切って、他一兄さん

三郎

曹吉"

栗内

積本金金

壹億二千百二拾五萬圓 营 億 區 全 額 拂 込 濟

横濱正金銀行

一大權威の

折紙附

億

**圓全額拂**込

米國產金買上

8

6

神らげやうとするに、微笑をその。 『おまへのやらに、そんなに一々 『おまへのやらに、そんなに一々 のながら 唯一に別け隔てを があながら。 なんなに一々 がに困ったといふやうな表情をし 夫人は、そこで口籠つて、さすたんではないんだから」 もう窓やうかと思ひま 『戦闘さんへも行かないで、そん 「成人とおすひのは、全職能のと なくつて もしや、晴子さんでは ーーそれは、

電話四七五二番 大阪橋本組 大阪橋本組 大阪橋本組

滿池丸

個六十六二六日(日)1回

泉泉

大小五種類

さへ、何となく苦しかつた。たつってほしかつた。さらいつたら、かって行くだららと思った。全夜は といって。久彌は思ひ出したやういといって。久彌は思ひ出したやうい て、宜いちゃありませんか――しいちゃありませんか――しかし、牧服さんといふ人は、見かかし、牧服さんといふ人は、見かかし、牧服さんなものだらうか」 てコレ、そんな失概なことを言ふたんで、皆あんなものだらうか」

四會家

姓名 在 計

天草丸 (祖里清津出州

失人は驚めた。 御希望の方は歌誌三七三二番 資 洋 行へ では歌歌三位店二階

部 電話 電話三八

北鲜脸由泉泉~!! A W ~!!

一放贺引,東京个国際列車

华星

京 にしきや 電電コネコの番 世 野 消防修績人 町

る新京

北日本汽船株式曾社

京

買上の榮を 新型多數御 國政府本年 關東軍滿州

普及型五十號型金十七圓ョリ

岩城セメン

トカラ

セメントと

-石灰の着色劑 新京代理店

成

電

t

九

語 四 七 公

物履御 料利理洋 どらや履物店 電二九八一番

東四条通

は 室 町 電二四二四番



業 價格の低廉…… 御立寄り

是非一度

開 右をモツト

新味を盛した入船 ーさして總の點に

代理店仁和洋

三 领 町 三 丁 目 十 十 電二五八二 • 三四七一番

一倍ラ有ス

御待望にピッタリ適つた

折衝を行ふ餘地ありさの見解 動顔相き關西側雷業者さの協 税最後的代案を决定し、 澤山 代表に訓電し印度側き最後の 代表に訓電しの度側き最後の

次 たが、七日駐伊ドイフ大使ハ したものさ信ぜられてるる い 何等か之に関する具体宏が提 ら旨を言明した、之に對しム 問題の中心たるドイブ側から 何等提案をなさざらものであ は 打開策並に聯盟改造案に関し 問題及び帰盟改造案に對し、 荒い 出されるもの で別待されてる つソリーニ首相は取縮 相中 【ローマ七日菱國明】ムツソリ フセル氏はムツソリーニ首相 相

ため最後決定は、政府の裁断如何に懸つてみるが、廣田外相さしては今回の印度案は我綿業設達の實情より見て到底綿業設達の實情より見て到底のでも同案を我に帰要してき商を決裂へ導くこさはあるまじく我より更に耐案提出し

聯盟改造案に

獨首相何等提案せず

は内政會議に関し絶對に始息は内政會議に関した、從つて ・主張する自力更生主義には勿 ・主張する自力更生主義には勿 ・主張する自力更生主義には勿 ・主張する自力更生主義には勿 ・主張する自力更生主義には勿 ・主張する自力更生主義には勿

協された事情があるさ、協定 職者間に於て右協定の確認が 協定並に相互不可侵に關する に於て大要左の如き六ク後の

本安田載曹以下(〇名(歩兵等の)) 八日午後四時著音はから6本小川順之助氏(大連市長)八日午後四時著音はから6本小川順之助氏(大連市長)八日午後四時三十一最大連へ高橋四等歐新音匠(関東軍南帝部時)同上四平海へ高橋四等歐新音匠(関東軍南帝部)同上四平海へ高側島二等軍際正(第10回順軍警部)同上手×ハルから10日午後七時三十分濟率大から10日午後七時三十分濟率大から10日午後七時三十分濟率大から10日年後七時三十分濟率大力10日年後七時三十分濟率大力10日年

百九千三

は山口吸友幹事長き鈴木棚裁〔東京八日酸國通〕政友會で

氏の額員群任を許すや否やを院舗に誘つて決定する事さな

陸軍の批評

政策の人員内に發生したか 政策の人員内に發生したか

で、自主外交を標榜し來つた にの脱騭は政界に多大い術動 にの脱騭は政界に多大い術動

と得ず。表面は静穏が態度を これので精神のに損害多大だが。

か描くか今の所未知歌である もに難くないが如何なる波紋

秋田議長

村首内官は在京中日程を樹て 中市七、入京した町村官内官 を迎へ菱刈司令官は九日午後 を迎へ菱刈司令官は九日午後 を迎へ菱刈司令官は九日午後 によれる 一大時間令官を邸に盛大な紹得 になった。 尚町村宮内官

海標金

御下賜の眞綿を捧持

町村宮內官着京

軍司令官

四三二 主現 月月月月 限級服限物

三克富克克 CO

高

1000

した後愈よ何等かの政治運動

何等かの運動を起る

(東京八日發國道) 八日齋藤

新政府は年後共産軍に對

益

三垒

量額

증

謝近火御見舞

公布

各地遊說後

き打合せの結果公岡洋右氏は 最近の脚家の貸に整すには 棚での既成調體を解消して 新に結合せしめ、之に依つ て行くやうにせねばならぬ

(東京九日最崎頭) 公岡洋右 では表面批評を避けてゐるが 大体庁の通り好感を以て迎るが

し今後の籔内の統制に関して い、さいふ事に意見一致

現在の我被政党の管情は松 であり、強いて改革する でしても五半十年の月即を であり、強いて改革する

らなかが却つて立派な諸に要するものさせば政黨に

**競灯に年期にられら客である** で細國財政部費行唱氏獎券は本月十五日銀行の豫定である

動を起すかに就ては各方配か 何なら態はに出て。何なら選 に関系八日を認識) 政友會を

を起すか 政治運動

東京八日韓國田 秋田請長は本日午後五時公園氏がこれを購り留任方を歌告し 潜しな関氏がこれを購かねば 群義を保留し二十七日の職會 が諮り決定する模様である

一萬圓彩票の發行

月に延期

この見地より脱黨するこいよ

(8

曜

で友會遂に

脱黛を承認に決定

(東京九日最國世)秋田衆議院 の翻載動告後左の如く語った 氏をその私邸に訪び諸昌群代 の都ははたの如く語った

君の悲壯な心事には同情を根本観念に相違はなく。同様持殺揚であつて我々さ

中野よ剛の二氏を一個さして に松岡氏が脱鉱を鮮明するに た立ち仙臺に赴き有力者ま行 合せをなした事質及或方面に 中島知久平代議士。松岡洋右

オランダ政府

日蘭條約

動を執るこさ 動を執るこさ

海外經濟

費さして三十萬國を交附す一、新政府は共産軍に對し軍

はない。何ぬまで

議員解任は院議にはかる

松岡氏脱黨の餘波

の更生の唯一の道であるうのためのみならず政黨自体のならず政黨自体

同君の思想は決してファッ問者の思想は決してファットの結果や度の思ひ切つたその結果や度の思ひ切つたとの言思ないのはいいである。

野手側氏さ属な會見して居るが公岡氏自身は國家革新の精の世界では、一個人の特別の中間氏が脱退制に國民同盟の中間氏が脱退制に國民同盟の中間の大の関係を表する。

野手剛氏を属々會員

即時錫立度行方につき各要路 ペくヒリブピン獨立請願喇は

(ワシントン七日夏級通) 七要路を訪問す

本町村帯記官(宮内省)九日年前七時看安夏か6 金荒本少佐(第〇獨立守備職司会部参謀)九日午前八時司会部参謀)九日午前八時司会部参謀)九日午前八時司十十分を成立了○○○名同上奉永か6

出一上現 來月月 高限限物

**一层型型** 大量里里

即時獨立實行方

し得ずきする見地からして

のためには結果に於て内隔瓦付の決意に内閣院場を目標さ

比島獨立

門壽科齒

あるものご登場され、如何は必然的に陸州

は絶對に避け難いもので観ら いちに至った

秋田衆議院

**リー日印會商で印度側より提** (東京九日韓國通)四日のデ

柴者側さの間に意見無隔める

一、我國が日本綿布四億碼の一、我國が日本綿布四億碼の一、我國が日本綿布四億碼の一十一月一十日我代書が提供するここを必須條項さしたものであるに對係項さしたものであるに對係項さしたものであるに對

即度案の自五十萬俵賞付の 中度案の自五十萬俵賞付の の印度案を撤回し十一月二 十一日提出の我最後案につ き再考し代案を提出すべし 一、今回の印度案を提出すべし

内政會議に於ける

蔵相譲步せず

は内閣の危機招來

産職の木嶋たる江西省の瑞む とた事等が判明した。即ち届 をの代表をして十月二十日共 をの代表をして十月二十日共

事往來

盟を包含する秘密協定を締結 に選した報告に依れば。 福建 に選した報告に依れば。 福建

を 動し便宜を闘るこさ 一。 氏衆運動に賛成し農工支 配の政権機立に協力するこ

九五四三一一書 月月月月月 限限限限。展限展

吉野次官の

十萬俵以下に低下するを要 に関する印梯質付量を召五

これ位では決裂させ度くない 四下を前に商

重大な損失を、敢へてせね の多い雜貨なび人絹を綿業 の多い雜貨なび人絹を綿業 の多い雜貨なび人絹を綿業 のをい雑貨なび人絹を綿業

で、其の意味に於て日印 をで、其の意味に於て日印 をで、其の意味に於て日印 をで、其の意味に於て出来 をで、其の意味に於て出来 が野件さして之を取扱ふべ をで、其の意味に於て出来 がある。殊 會商は全歐州諸河が乙を學

務であるさ思ふ

相語 ぶに至るであらう 3

一自分 は日本側が 十一日の最後案に立ち返っ 十一日の最後案に立ち返っ

民間に なつた

に富業者の最後的態度に現して富委員長。東洋紡融社長圧司を委員長。東洋紡融社長圧司を委員長。東洋紡融社長圧司を委員長。東洋紡融社長圧司を受ける。 氣動く

折衝の餘地あ

我が提出せんごする代案内容

「大阪八日酸奶通」日印曾西の政府の意向を傳へるこ共にの政府の意向を傳へるこ共には異常に於て庄司東洋紡副社長で會見し協議した結果。 結業團體說得の自信を得たのにまずの十分來阪した古野次官はは最近で中島時間の西下と終記した結果。

强硬論緩和の

福建政府と

共産軍間に

攻守同盟の秘密協定

報告に依り 中島商相も西下

然し斯る主脳部連の意向を綿 庫券四百萬

元を抵當に 銀行

戦區救濟に當てる

界から二百萬元借欵

「天津八日發國通」河北戦區 果、近く保管委員會の成立を を最近外債市場の景况思はしてなった。而して關係方前要 からず戦高教授庫券の管行困 人の談で保管委員會はこい数 からず戦高教授庫券の管行困 人の談で保管委員會はこい数 がらず戦高教授庫券の管行困 人の談で保管委員會はこい数 形水公債市况の好轉を待つて 五十萬元を工脈計畫に振り営 北京さして二百萬元を借款し 用途は五十萬元を工脈に、百 北京さして二百萬元を借款し 用途は五十萬元を工脈に、百 北京さして、其の 北京さして、五百萬元を借款し 日本に置現し直ちに二百萬元 での信的に銀行界さ折衝の信

の官民協議會では結局政府に次官、若松前務書記官等出席、名松前務書記官等出席、北町正午綿菜、地間電業者でして強硬輪緩和の 氏の自重論に賛意を語の意いある處を語 一任ミい人事に落美 

業二團体の聯合委員會に移し

た場合。棉化輸出。綿条、布に場合。棉化輸出。綿条、布 見の調整。成否の分岐點である。 は中間題の晒を主さして製 産する 鏡紡、富 士 こして製 産する 鏡紡、富 士 こんで 製 産する 鏡 が、 高 士 であるべく 顔る重大観されてる

漸く鎭定

シヤ ム内観

廣田外相祝電

「東京八日韓國通」中國共産 東京に潜伏してゐるここを探 知した警視聴では、極り投資 知した警視聴では、極り投資 の結果遂に右三名を逮捕する に至ったので直ちに中海政府 に照電を發するこ共に引續き 取調中である、右三名は蔡弋 河、龍韻、陳人會で、何れも

計オランダ公使より外務省に で日繭調停仲裁裁判條約の批 で日繭調停仲裁裁判條約の批 で日本側も右 では十二月五日附を以 では十二月五日附を以 では十二月五日附を以

院式が単行されるとさきなつ

批准手翻きを無ぐこさ

船篤なる祝電を競した 中國共産黨の 巨頭三名

東京で捕はる

第1回 各地市場

務の間ピヤデイ、パーン氏宛を代表し七日午後シヤム週外

第二回

第一回

▲上海日本向

謝

生パン店電話の土田の書

出火御見舞

謝 八御見舞

謝近火御見舞 材建 料 商築 \* 通

行

大華窯業公司分行

御見舞 洋行 淺田甚太郎 支

電話二人三一番

謝近火御見舞 おかめ庵菓子舗

雷話 五三八母

謝近火御見舞

B \* 通

謝近火御見舞

松本 理 本横通四 四館

毛皮商パリスパ

档 通

型版皆特象縣店事務所へ直接倒來読あり度し サーニー名 関す明希望のガは 関す明希望のガは

樂町一丁目三

2

項の周知方を依頼して來たか十五日から受附を開始する端州域新京頭消潰郵局長樋口好州域新京頭消潰郵局長樋口好

野球。郵便養書《官製、私 ・ のは一々差出人に返さね はならず相互の手数ですか はならず相互の手数ですか はならず相互の手数ですか

て下さい若しパラパラに成った。年質狀をポストへ御授函

呑放題で

飲水とてる

々しく開業し以來好評判の食水樂町一丁目新開地に過穀華

初京日本基督

1日、日曜日)明六時四〇分より四条屋観出時一分)電市兵早日出時期七時一分)電市兵早起曾は七時か6

號 六 十二

年賀郵便に

樋口頭道溝局長談

一時に多歌倒差出の向は電こ丁目に在る阻道滞郵局窓口へ御差出を願ひます最も

市年秋創立された日禰婦人同 で官邸で例會を開くこさらな で官邸で例會を開くこさらな で官邸で例會を開くこさらな では野で別會を開くこさらな では野で別會は官神の夫人令職 である

特で女中連のサービスも開點るる尙同家博多流の鍋物は獨

九千三

一枚 日 に陥って論 れずさまよってるる氣の毒な 人々それらを救ってこの袋の 類を出來るだけ安樂に生きて ゆけるやうにご新京地方事務 所では兩餐婆署。各種公共團 体その他ご聯合して來ら十四

を中心に大いに意気込んで 係を中心に大いに意気込んで

局等御碕敷の局へ御差出を 局、寬城子方面は二道講郵 の新京郵局、西三道街の郵 の新京郵局、西三道街の郵

滿婦人聯合會

多数申込で連日大脈を呈して 等で何程でも勝手に呑み放射 外に何でも食い放照其で女中 のの付も御断りさ言ふ變つた 勉強振り瞬町川丁目食道樂銀 水の謝恩奉仕は仲々評判がよ

ん、千代子さんご言へ

砂能を

盜難屆

れる大連殊

倫におっ食事中窃取された 氏所有自轉車一台時價三十 氏所有自轉車一台時價三十

「ヨハサ研究」「四」

**牧師** 

一時三十分ごろ鍋蹬病院内 尾ユモエさんは八日午前十

眼科前長椅子の上で婦人用

つざひ

日の出を拜する

で過般を一流帆された。 で過れる

記記

高敷 尚他 に見られぬ 艶麗な 古神も新穀東屋改楽落ついた

るもの)を落した

あす例會

く食みに職がない。しかも類

一打合 せをなすべ 一打合 (新京、領 事館の用警察署、教化帰間 「新京、領

の最先便を以て名宛人に適局に送達し置き一月一

教女子青年會。

在京三

に年賀状さ記載し(雷局かに年賀状さ記載し(雷局から本子が別に御用の向は局の窓口から申受下され)城の窓口から申受下され)城の窓口から申受下され)城

で目ま苦しい活躍をするが、 的にはそれこそ全島昌槻動員

割骨加を豫想してゆる。
の發信の約七割、受信の約五
の發信の約七割、受信の約五

く凌で八日より沿線の上砂エ の新國道は、劉道島に於て鋭 の新國道は、劉道島に於て鋭

事用の機械器具の助片付けに 事用の機械器具の助片付けに

である。 ・さなり彌洲の京都吉林で飼

大賣出人

飛び

も僅か一時間除じ思ひのま

賀狀収扱数は

あるまい、別に満洲熱に浮かが黄金景気渦巻く裏面には歳

一日午後一時半から地方事経を天の各地さ川呼應して一大を計みるべく、その

**して日本さの協定又は國年一月一日の日附印を押** 成つた年賀狀には何れも明

の規定に依つて直に失々

來年の年賀狀

新京

吉林間

國道

殺倒の見込み

ごうか成可く早く

高橋局長さん今から心配

今年もいよく押詰つて來た

る知るべきない良れな

れな人々を救ふ

末同情週間

五、全新泉(寛城子を含む) 瀬田の上籍東州は大連、朝鮮田の上籍東州は大連、朝鮮田の上籍東州は大連、朝鮮田の上籍東州は大連、朝鮮田の上籍東州は大連、朝鮮は新義州、京城、日本内地は新義州、京城、日本内地

月一日から八日まで

れる様な醜

する事はよりません

來る十四日から各雨体で

新京で最初の試み

宛論に送達されますから日接雷局から行義に仕立し名東京。等の各な換雷局宛真

本郵便局き同僚決して遅些

分(二)錢)市

(A) 市内平分(九厘)官製也費

東京八日發國通至急報) 急に衰弱をましい 後六時脈搏微弱意識不明さなり午後十時五十二分遂に薨去し報) 山本權兵衛伯は攝護腺肥大症にて療養中の處八日午前よ

伯の生前の勳功を思召さ (東京八日發國班至急報) れ九日左の如き有難き御沙汰あらせられる旨洩れうけたま山本權兵衛伯薨去の報天聽に達するや畏き邊りでは山本

はる 辞 正二位大



(號外再錄)

十二分薨去した本権兵衛伯は八日午後十時五十二分薨去した 流111年機軍兵學寮に入り市七 五自助の11男さして生れ、明 記水五年十月鹿兒島藩士山本 **年ぜらる、同十八甲浪速回航** 年征臺の役に從ひ麻軍少尉に 員さして英國に使ひし、

十七年海軍大將に陞る、同四 伯爵を授けるる。

本伯

十五年助功を以て華族に列し一年編纂大臣に任ぜらる同三 ひ次で偏軍次官を經て同三十臣副官さして從軍功四級を場 掌握し功一級に叙るる。同三は崩軍大臣さして軍の楊磯を 日清戦役には大本管附領軍 男爵を授けるる。 日落戦役に

長、 論軍省軍務局長に歴 州す。 歸朝後高雄、高千穂各

國基を定められたものださ 様を博せられて帝國今日の東 鮮元帥も古今未曾有の大

へず左の如き形 職を競した 係在郷軍人會の 御友會では直 係在郷軍人會の 御友會では直 海友會から

は山本伯の訃報に接したの即(東京九日麓の顕)大角海相 稀に見る偉

しく宛名を書いてもらいたおい確實に敏速に配選される

野村營業長

前がひまごり破損な

一度に來る。これがため頭

務月町家庭研究所で開催され 季糖大会は九日午後四時から 季糖大会は九日午後四時から

地に出かけ密管に奔走りであり、外に一名目下奥中であるが。外に一名目下奥中であるが。外に一名目下奥中であるが。外に一名目下奥市の場所選手西田三郎(

開業紹介

名流

としている。 をいる。 は一貫帝・海平を背負って は一貫帝・海平を背負って は一貫帝・海平を背負って は一貫帝・海平を背負って はに努められたのは世人も はに努められたのは世人も はに努められたのは世人も 上海事變の女間 學校入學 亞細亞飛行

想を紅潮・せながら 毎日指して精進する! 烟を紅潮・せながら き語った

備があつたればこそ

政府反對者 發砲

で発集討議中突如銃撃起り 院で豫集討議中突如銃撃起り たが心原因は政府反動の浮像 たが心原因は政府反動の浮像

初等校の

せるここにしてあるが「精神」との外に「「臓・寒の如く一度にいき来る様な特殊な場所だって来る様な特殊な場所だい。」というない。 高である。新京郵便局では正十六萬で今年は白三十萬。受信が昨年八十七萬で今 六届战增 6有賀剛務課長、調學、體育で、引續き正午から西廣場小學校で行はれたが、滿宝本社が「協選小學校 れく質地市導の狀況を參觀係員、市内各初等學校長らそ けふ南小學で

体操查閱

Columbia

世界無比!!

新

賣

質來パン

がいよく十日午後七時三十 指ぎをなし一旦前任地舎口に 機ぎをなし一旦前任地舎口に 長野村富喜氏はさきに事務引

**農報。新京鐵道事務所新營業** 

明日着任

は州雪の知名鸕冢大津在住の親きをきつた。向この事件に

は係してゐる疑ひがわ

算討議中 豫

**講評あつた、司査関いさまにし終って有賀課長その他から 武和八井元新京國道事務所長** 

正十二年再度内閣總理大臣さ 一 辞職し現在に至る年内閣總理大臣に任ぜもる大 なるも不敬事件の費 意志鞏固氣魄廣大

さる云ふこさが出来る。明古る云ふこさが出来る。明古を行の廃軍の創建者である大な稀に見ん偉人であつた大な稀に見んなの室内。気魄 大角峰相 関下の御売去に動し謹んで哀山本伯の計を聞き海相語る 新京海友會 は十字型にはんで出来るだしなる帶到でしばり多いのしなる帶到でしばり多いの

**今朝日本橋通** 

期消防除が逸半く現場に急行に接し新泉消防除並に満洲のに接し新泉消防除並に満洲のに接し新泉消防除並に満洲の

明道具を取出す暇もなく忽ち の内に一棟一戸を全続した。 附近は深星が密集してるるの さ朝のこさして一時は大騒を 満し、が、日禰東肖防罅目の 活動で同九七三十分鎖火した 原因はストーブの煙突から天 築いこさして火の廻は早く家消火に努めたが同家は木造建 問島福井村馬安山警備隊、 を自五十國を詐欺情領し行方 不明中のさころ去月十八日新 京に潜入し何喰ね風を裝ひ舊 京に潜入し何喰ね風を裝ひ舊 京に潜入し何喰ね風を繋びてある。 京に潜入し何喰ね風を繋びてある。 を自五十國を詐欺情領し行方 する筈である する筈である する筈である るを新京總領事館署行口。 さんの悪事

下請負人押見末太郎(二十二)は下請負人押見末太郎(二十二)は入日午後四時ごろ現金四日岡八日午後四時ごろ現金四日岡大方に請負人押見末太郎(二十二)は 下新泉者で捜査中である 大同組の

プ

コロムビア

圓五十四金價定

アビムロコも器音蓄

アビムロコ・ドーコレ

第四五一號型

グローて 長は次の加き希望を述べてる 第一に年費は早く出して頂 日まで特別取扱ひをなすの

ノ屋全焼

煙突から天井に引火 

八日附退職 後任は藤井判事

捕はる 春書密資者

に春幕を落資するものあり。(大連八日酸図通)先般来大

元憲兵伍長 酒卷裁判長

は機井五一郎氏が補せられたを以て退職さなり、其後任に利州長消務貞一郎氏は八日附

人聯合書例者、午後 主催は阿京高女並に体育聯 後一時か

あすの催し

ギャーの妙技を一般に外開け、6西公園リンクで講門 おから西公園リンクで講門 サイト 中の 化形、奉天高

新によく十日午8 分階は3で家族同伴の上來京 りまた画映 の霧ま川口公 衛手夜子の確 の霧ま川口公

ごり、 奥解波。 三戸 静等々 登十主演の祗園祭を上場する が北端電は泉 一郎、 佐柳み

講 負債協致し ます

が料吟味買目は正し 東二條かり

電二九七三番

・お正月祝餅

電話四九五八番

4. 大位動五等 松田 德

松田齒科醫院

至午後九時 自午前九時 密町學校裏通(金光教育節刊) 日職終日は午前中 但し念患は比の限に非す

一京新目面眞上其切親嚀叮田松は齒

地金光教會前に移聴開業致しました依つて自今特別弊院は今般日之出町二丁目二番地より大和浦大五番

新築移轉開業披露 所築成の十、から開業

6大使官邸において、 名舊汽車食堂は一條軒さ

さなたにても御川窟を歓迎いたします 「コロサイ野の精神」 「コロサイ野の精神」 **ド威謝** 集め全店を擧げて大奉仕 京吳服の粹を満場に

十一日より 十五日まで 全商品二割引 時間奉仕

午前九時より十時まで 工軍奉仕 別員とけの多少に利す 公付キャ → 入場 男 又は 朝日掌 喫 茶 祭 →枚宛鴻永輝く淮県かします 特價品の 10,00

..8.00 名仙… 3.50 羽二重肩ウラ1 丈二尺 2.50 (百ウラ絹2 丈 2.0) ・ 4 年間ウラ1 丈 2 尺 - 1.50 會場演藝館 新京曙町

北村吳服店

整結二五七三番

たもの。殊に其中には十歳に足ら

める事は、即法要施験鬼の意味

「字内、どうだ。加賀爪が背山に 「マッ、唯今お売で、放はつて居 りましたが、背山玉藤棚も先頭か りましたが、背山玉藤棚も先頭か

を知らずして、天下の御法に帰れ 中へも総つて居らぬ、精はと傾奪 中へも総つて居らぬ、精はと傾奪 はない。 及樹上

彦左衛門は水量にあた出人後属

恕々甚十郎面目ない。ソコー

御宴會の

東京市芝島濱松町二丁目交叉駅(重番宇田川

國總代理店

朝日通八

t

シーズンが参りました!!

人数しかつけ、空殿の類に比す時 に遊らうもの。何うしても大数に

相費

し盟まよ

實驗に供す。尚詳細なる日本文竝に 費出中に限り總代理店へ御來店の方

何人にも無料 潮洲文の説明

行

040314

層あり御申込次第無代進星す。

御試し

満點の

あたいの娘孫、婚此三人は何故教 然らば此度大赦となったる、高 然らば此度大赦となったる、高

は限となく後めたき思ひがするのとなる。数十郎

の餘類である。何としても一

んものちゃ

他好しの松平紋太郎や、青山主殿 「左機か、ではお止め申さん。双

「イヤ今日は小々取急ぐ用事もご

000

町 1 =

B

電話三二九六番

至午後五時

包 (議上)

(百十五) (百十五) 後のほうで、

と代ろ代る來居つた……と願い 直ぐ判るではないか。貴賤程の學や、左標なことは他に聞かんでも 「オ、其事かな、加賀爪甚十郎殿 知らぬ婦女子等まで、命を選ふといふ変字を起させる。依つて大赦の昭に入れられたは、天暗勝軍神佐の役た

more to distance with

二十甲八和昭

をか、知らざればこそ、お暮れにはこ代勝軍御法数だ。ソコで二代 は二代勝軍御法数だ。ソコで二代 は二代勝軍御法数だ。ソコで二代 は一代勝軍御法数だ。ソコで二代 態と真頂になって。私十個だか嫌でるやうな一言。私十 知らざればこそ、お辱ねに を表して、一定を非とはではないか」を表ではないか」をあっ。然れ入ってような。若しもの。然れ入ってような、質問は難追の強を騒ぶやらないの間に、歴い、がを要べて置いれの間に、歴い、がを要べて置いなが、一点の間になどが、からなり、一点の間になどが、一点を動きをしている。

「田の間になどが、一点を明られる。」である。常田は難追殺理の事ゆを、今日生ける鯉を置い、などではないか」を表している。 三代特軍の御明智、御決斷の宜し思常の上、お許しになったは當 老中若年寄の手柄。又それを

●九紫の人 りて迷惑する日自己を守れ ●六白の人 流れに従ひて船 て分限を忘れざれば平安日 事に常れば離事も窓の如し

に耐ゆれば追々を向上せん に耐ゆれば追々を向上せん 電三三00季

●二黒の人 行動の警恩は運 ・一黒の人 行動の警恩は運 ・ であるべん 物 原順調に展開を見るべし 業に関まるべし平運さ成る 失策あり本分を守るが安全 友度日 Xしかきる丸 がかる丸 がかる丸 がかる丸 はるひ 神野 (社復切符の ・ マップ・リストビュー) ・ では、アップ・アストビュー) 入たこま 切符發賣所 十十一月十日十十一月十日 十二月五日十二月五日 土月七日 作船 (大阪)行 十二月六日

棚二碧の人

新京中央通四十二番地 水道の故障は 瀨 電話 I 四三 所

日曜祭日 キョシ』 午後休診

防寒草塊が

参りました

はき物は

1

く本器は他の技術がなく 用 大間が虚弱であったり、病気になったり、発素であるは、暴覚人性の脂肪を含むの生活力が配感であれば病感に侵されることなく、いつも元気である、人性の答言の生活力が配感であれば病感に侵されることなり、病気のある人が使用せば発素が根がとなり、病気のある人が使用せば発素が根板となり、病気のある人が使用せば発素が根板となり、病気のある人が使用せば発素が根板となり、病気のある人が使用せば発素が根板をあり、病気のある人が使用せば発素が根板をあり、病気のある人が使用せば発素が根板をあり、病気のある人が使用せば発素が根板をあり、病気のある人が使用をは高力が回復性 て離病の快震する道程である。

場合は送料は購合は活力である即刻に今である即刻

特許ラデオレーヤーを一度手にする人は、特許ラデオレーヤーを一度手にする人は、現を乗ぶるものである本器即ち敗良型專著系を乗ぶるのである本器即ち敗良型專著系を乗ぶるとのである本器即ち敗良型專著を表表を 光をのである。 用等により頭により頭を

産売店



五十二話

診療(氧年後五時)日曜祭日午前中 電話二六〇六巻 醫院 Á

外皮科膚

性泌尿科

同

炭石 松 電話二五三七番 茂 洋

改良新式 家庭 用 紫外光 線 治療器 停大 責出

出

新に改良され

を電無機法は何れも一日に のである。 繋が一片三 な奏効の期待は出 なを必く共一日一回乃至二回 はも少く共一日一回乃至二回 はも少く共一日一回乃至二回 が必要である如く光線 はも少く共一日一回乃至二回

に効果が一酸と迅速である が然る場合は削減の如 然の場合は削減の如 温泉その他の療法中の人

さ近代的治療器、 き近代的治療器、

辯護士 沼田勇法律事務所 電話二一四七番入船町四丁目廿九ノニ



忘年 新年宴會の御注文多數 前 12 1 付 御 9 御用 下命 心町鮮銀北横 電話三〇九〇番 命の の節 程 11 特乍

の空軍を曾につき計造中で

れてまたもので酵されて居る とガボールの航空降増設に就 とガボールの航空降増設に就 と対ボールの航空降増設に就

兵員百名早くも出發

に新嘉坡

世界の結果を報告。これに對 で開かれた全議地方委員等を代表 で開かれた全議地方委員等を代表

6質問あり。得丸これに答

(大連八日鼓観通) 上京中の 電電會社馬事西山庁内氏は八 日人港の『うすりい』 丸で帰

方法は計慎を1、借入金、 内定して書る。資金の間感 内定して書る。資金の間感

十二頃かとれに次ぎ

州京局三種々引きせてノ月間滯京し、大蔵・仙

し大原、伊東、加線の三季員

六分配は可能

四山電電理事歸任談

一年は政府へも

今村<sup>電影</sup>司令長官

の協め軍艦用盤に座現し、随艦線司令長官は馬及要港訪問

11分割に 11分割に

馬糞問題や

組合。陳情なごも審議

得丸氏虐めの秘密會成立

地方委員會の例會

下の須賀大佐の率のる第二十

**局所福建の事態に異變を生ず** 週間の豫定で腐下するが、時

軍備を整へ 西康に最後浦牒

得るものである。尚帯は途場合には食ちにこれに動場

の西康に對する西藏軍の侵略(南京八日韓州藩)中國西部

軍の侵入を免れない様様で

れて厦門に寄港する模

**四南派說得** 

本年中の開會不可能

後のため。今朝南昌に向つたけ策につき蔣介石氏で意見交け策につき蔣介石氏で意見交

特派使節南下

孔祥熙北平歸着

「上海九日酸崎通」県棚氏一 た十二月廿日宮には使命を果して歸り、會議は絶対延期せ しのずき稱して善るが現上の 南京、西南、福純の微妙なる は思はれず、結局今年の開育 は思はれず、結局今年の開育

每週平均額(自十一月二十四

荒木所長山内地方係長でま

このいて、討議の結単一、 馬糞袋撤廢の件

結果が頃は

日の

組け切で人件費は出している

委員昭方事務所則から た藤、加線、上田、別 、 沿田、五味、中山 丸、沼田、五味、中山

一組合一から陳情の

正に闘する提案のりこれを授 料金に駆する装が場出され寄 料金に駆する案が場出され寄 でである。 のでは、次に佐藤安員から本資

いて首都乘用馬車。 人力車 細に見事するこさに一次

中銀貨幣發行高

日平三十日)

つた。引續さ先月二十一日奉 の大委員を指名し、これに舒 の大委員を指名し、これに舒 田、得丸、助崎、上田、保

同一であるから組合側の言ふなら結果において市側の糞袋を苦力に拾はせるさころ

日本の他から得丸恐員に対し 日本の他から得丸恐員に対し 日歌はて秘密會に時間の制限 を持ち出すなご飛んだ茶巻を を持ち出すなご飛んだ茶巻を を持ち出すなご飛んだ茶巻を

埋事を推す事さなつた

【南京九日朔國通】 汪精術氏

後一位追贈の河沙汰あるせ 発見に先立ち九日かの如

英國海軍の舊知

薨去を哀悼

せち顯著ない動功を思召さ

村のは都後常日は、三陸下より

從一位を追贈

に

葬儀には勅使御使を御差遺

畏き邊りの御沙汰

級被害)

徒間に

にも六分紀が出来るだら, するが、大體初年度は政府 は一般株主への六分配を保 は一般株主への六分配を保

対政部では産金買上價格を たの通り决定九日公表した たの通り決定九日公表した

八木氏來京

一、本名解は商店街さして印應しき名稱たることで、本名解は商店街さして印應しき名稱たることである。一等一名「二十圓(採用したるものに限る)」では、「一等一名十一圓(採用したるものに限る)」では、「一等 一名 土 圓

第一回の配當

產金買上價格

五十一日

午後七時。

同七時

商店街名懸賞募集

水利税の踏襲は

國是に矛盾だ

鐵嶺開原から撤廢を要求

附配す

紡績各社

業績頗る良好

を十一日四會、暫け保甲法を瀬州國系五十三次國杨院會議

~ 密 自 方法

間名多数の場合は抽籤により決定する場合が開発を表明に及町内安員よどの上落宣

決定す

國務院 質議

1、投票 有职二线监督30一名一案に限6

締切月日 十二月十三日

井上洋服

上、海軍郡を以て執いすることに決定した。 尚その日取りでに決定した。尚その日取り

藤原郵烙司長

て帰任の途についた
の八日午前九時東京彜旅客機
明氏は避信省まの打合せを終
明氏は避信省まの打合せを終
の八日午前九時東京彜旅客機

大勝が海軍常局さ種々打合せた時の信果来る十二日午後零時から青山原場に於て行はれる事に決定した

酒卷裁判長

偽山の葬儀は同伯は我樹軍の「東城九日發國世」山本權兵 十二日に

山本権兵衛 大將山本権兵衛伯突如薨太の

程に對し、英羽海軍古参級の人々は伯がかつて青年時代英 で一人哀惜の情にうた れて居る。一般に伯は親英家 で一人哀惜の情にうた で一人哀惜の情にうた で一人哀惜の情にうた に参加せしめたのは伯の努力 が與つて力があつたものさし が與つて力があつたものさし

の後任

「東京九日 砂碗油」 血盟卿事件係の西卷数判長の退職に伴ひ、後任は東京地方裁判所際井丘一郎判事を第二部長に榮井丘一郎判事を第二部長に榮井丘一郎担当ちことに八日決定し、その旨力日被令された 藤井判事决定

福建の異動に備へるため

あす中に上海を發航

科索外の設物等によつて學生制度が変更であるが何れも配信に新聞に新の如く國家主義的思想に大連二中の報事研究會、同一中の結局部、大連商業の母は大連二中の報事研究會、同一中の結局部、大連商業の母性を担応した。 現存する関体体を組織した。 現存する関体体を組織した。 現存する関体体を組織した。 之を巧いる。 然に一九三五、六年の國防危國防軍事に顕する知識を深め

滿洲 大連の各學校内に競つて 生 R 軍事國防の研究

の大轉換を示し。愛國的納定以來在關各人の思想が占置へ 渦中に飛び込んで各種の愛國野生々律が愛國的思志運動の 弦に住日すべきは最近各學校 世の愛國運動はアジア民族の かで生徒の研究問題の中心さ なつてのる、要するにこの生 なつてのも、要するにこの生

は成選動き共に非常時間の生 は成選動き共に非常時間の生

書の従来不統一であつた事料は外観人で住の登録をなすに

料も制一の額に決定されることなった

二年据直き内定

二丁号

-11

籍

林田

和失

輸入組合業績

平

街

が競生しつとあるここであれては関防軍事的思想研究 大連各中等原校では生徒の 特產出

廻り遅延と

すべく何等徴殺に順する施軍閥は代學良が鮮歳を駆迫

南部 中央銀行九日現在紙幣 を示して居るが。右は特産田別の一億三千四百十五萬國に比し約二千萬盟の收縮を示して居るが。右は特産田棚別の遅延ご特産價份下落によるもので、本格的出 廻りご共に一億九千萬程度 造には膨張するして最近國幣の安定により5臂取引著しく盛んこなり、資金の節約が競け 私收縮を楽しつ 爲替取引旺盛で

職會も始まるこさだし懸念 ない。 電報料金問題は中央ない。 電報料金問題は中央 各種の問題が山積して居る

だ云ムにある

ある

明方部商工課勤務を命す 富岡正太郎

新京山方事務功

央

通

萬七千八百二十四圓二

数二千三百八十三口、拂入組合員 四十八名。州資口

日署 田丁一丁目

入船町一月日

梅ヶ枝町一丁目

来念町一丁目

一千九白十四圓〇四錢、差十五錢、本月中回收金六萬

四年街地方事務所勤労を命す事務員 川上 武治

警察官の素

質改善の爲

百八十九則三十錢

引貸付殘高

十五萬八千九

西公園

成立の今日右枕の撤廢は當したもので機會均等新國家

明勤榜を命す、新京地方半務

月末の築積は左の曲りであつ

新京地方事场所

設をなさず不常な課税をな

東亞產業協會 盛大に發會式

事務所の設立を見たので五日でが最近中央通十二番地に新いる内に假事務所を設けてる 本年七月設立さ 同所に移轉八日役員會を開催 全面經濟聯盟結成のため れた東亞産業 カでは燈油き揮設油が主要な 十一圓、輸出品は大豆輸入の 十一圓、輸出品は大豆輸入の 大和ホテルで 十四百十九員でその大部分を 600000

らため難に登士の採用及び改民政略では警察官の向上を副

練習所殺置 各省に警察官

おのでは、日は流域や平のでは、日は流域である。

特新

萬代襖製作

販賣

風 表

關東東參謀長

襖界の革命見!!

12

いても吸い

n

い現象

美味い **争**即个 あ米の御用は

香稿 二番 新京祝町手 昌田

外國人の 居住證明

講州國に居住する外或人は日本一選の立場にありたが、今 で選のて増加の傾向にからが 講が國は未だ列或され式に終 が開係を締結してゐないため と等居住り人の取締りに関し 回全國为に以扱ひを統一す

帰理並に林端鐵總裁を名譽 々長に字化美滿州或顧問。 立脚しに疾間の掃携を闘らん

十月中の調査

全滿外國

貿易

月中の幸福外園貿易は輸出二 千七百二萬一千九百八十二圓 輸入四千八百九十三萬二千百九 十一萬百八十七旦さなつてる らが輸出は日本の一千百五十 二萬一千百二十七回を筆頃に 300四百二十三萬四千六百 命貨業部職物司長命 滿洲國辭令

命写業部四事官(出任一き)

任稅務監督署事務官 翻 恕 官談出

在半間11省公署屬官 緒五 克山縣屬官(委任川等)

K

民政部事務官 武波

八号)命龍江稅務監督署動 ( 剪 性

黑龍江省公署屬官

(委任 方 = 縣城官 改 选 通 轉出延吉縣屬官(委任一等) 珠川縣屬昌 稅 所

て盛大なら裂曽曽が約一時間機工時半より大和オテルに於 宴に移つた。因に認協會は氏に且つて舉げされ終つて披露 は別に質質的。經濟的基礎に改協和に関する女化的立因さ 美村長より役員全部に耐し削

**札一的訓練を爲すここに決定表の表が、本語、古いに之を配置し** 

京、ハルビン、チチハル、森轄川警察官練習所を設直し新

から地近の米が「ごうです

宝窓椅裝襖

式『科物陵

掛プ

装飾

**会主館のたりに耐養に出掛** 

に徹底化すらため各省公署で

席して午前二時退職し九日 は氏順縣談會に出席し午後 は氏順縣談會に出席し午後

**殿** が促進に言ふるこころあつ 練暫行規定を布き治外法權格

中である

さ云へは

落着かないやはり家に居た

せて

在滿各部隊

人營兵

近く民政部で △九日

司十一時九十分

上陸は九日より行はれ。左の上陸は九日より行はれ。左の 定であら 第二次部隊看連 午後十一時。同十一

最低零下十三度 さん化して 天原。 

**ご相變らずの精勤撮りに傍の** つてあけたい」 斯界に於る最高權威 即一輯次第班餘萬品 粹拔目種業常 

電話二二九八番























耐火化蜂公路

## 酒代の 存め 當局で認めず 一律値上げ に凱歌

## 飲食店組合の陳情

堪配車主任。白川貨物係、

の異動

T

い今年

こゝ數十年間な

けを認めず、内地酒離ものを 別上けるべく嘆願書を携へ新 京署保安保に出張陳情する處 京場保安保に出張陳情する處 酒代値上げに就き柳沼組合長新京飲食店組合は既報の踊り 質が店のみは認可す ひ渡されい 且つ 常局 こしても 間査は行届いて居るが組合さ してその原別をつけ改めて出 願すべしごの事であつたさ、 因に新京理在の飲食店中灘も つくみを提供してゐる店は白 十八軒のうち僅かなものであるらしい

化代値上も

動不審の職人男が目標車を窃り

三(九日)最高五度八(11日)のでからの最低氣温は十四度のまである。十二月に入ってからの最低氣温は十四度

時から組合員七名が新京署に新京三葉組合では八日午後一 當分オジヤン 二、業組合の協議 吉曼磯路局において戸記の諸氏州集まり、其後の事業經過 氏州集まり、其後の事業經過 を聴取した上事業、事務上の 不台碑、不便の點につき懇談

取せんさしてるるを新京署池水刑事が發見、環捕し取調べたさころ住所不宅柳鴻江(二八)さて此奴は張甲樹(三二)さ共謀し市内各所で自轉車並に荷車を窃取してるたもので超機品きして入質中の自轉車をおして入質中の自轉車

新京支所の調べによるさ 町年の同間に比べて二、三度 中年の同間に比べて二、三度

長事務主任、貨物主任。高高澤新京驛長、大石配車區

**券番畳が相當かかるときを理** はさきに定められた料金では 題に就き協議を重ね組合側で 集合し同署樓上で井上保安主

日午輸八時ごろ城内三馬路で逮捕したが余罪多款の見込で

新商店街に ふさはしい名

理広組合で三業組合(参番制きになつた。今附屬地第一科

一般から懸賞募集

日午後三時半、いつもニコでた出た月が…いやく人方では九

部下一

それもその筈

地方事務所の傭雇員達へ

はてごんなものかさ思つたら を大きく閉いて笑つてゐる。 を大きく閉いて笑つてゐる。

キット?き盗み見してるる三 かる状袋を机上に置いてながめてるる、これを見てきつた地方事務所員はあの袋こそは

は遅る

五本(一本四十銭)さし1三業組合は最初の一時間は で、町内の委員の最起でによさはしい名を欲しいさい によっなしい名を欲しいさい その一廓にたさへば吉野町をだいぶ市街を形づくつたが、市内永崋町から梅ケ枝町へか 日大阪府立貿易館新京分館 | 大阪府立貿易館新京分館 | 八番音方法師第新聞社及町 | 八番音方法師第新聞社及町 | 八番音方法師第新聞社及町 | 大阪府立貿易館新京分館

(採用したるものに限る) 名稱は商店街さして相應 新設驛本! ム施設工事中現場 報内西四馬路大工會根輸末吉 城内西四馬路大工會根輸末吉

投票場所新京永樂町二丁 投票官勢一銭業書さし

同工事の木材三千圓購入に際

他書花舗し花は同様であるて一圓八十錢さなる。そので中本、即ち二十錢が加つ 本で一圓六十銭に別花さりは最初の一時間に中はり四十時間に圓。第一料理店組合

一人が共謀で

千圓を横取り

くし切れぬ笑を出して席にか

日が名前を呼びあけ一人々々

心ほ子

白炭

へつて開封して牛づり

によ顔、顔、顔、その瞬 開封して井づく一安 田田して席にか

押詰らぬ裡にはやく

今から心掛けぬき寒い憂目?

スの使ひ道であつ

てるたが、八日の1

新設驛施設工事で

分けをしてるるを新泉署成公 四十圓を詐取饗領し二人で山 四十圓を詐取饗領し二人で山

マーに立したか、さにかく今 では市内坡内の飲み屋遊び屋 では市内坡内の飲み屋遊び屋

さ依然心細いこさを云つてるこさ、貯炭塩へたづねてみる

る。まだこのくらひの寒さで は石炭の出はあまり變らない が、貯炭は減る一方ださのこ さ、現在でのくらひあるかさ

本を限度さしてある明 前一時から朝迄さ

料以上は 金とおもはない

石碑嶺炭坑附屬地に樹伏中の温盜犯人閻錫林(二七)孫海亭(二四)は旣稀の如く新京亭(二四)は旣稀の如く新京市に檢摩され取調べ中のさころ右爾名は本年五月から吉林

栗原氏「思いきは思はれませ 栗原氏「これまでは花柳界方面に限らず一般の商人もせまく深く病費をしてゐましたが今ごろは人が増する同

支配 人 栗原重康氏

肥者「氯族風俗が急に變つた

する感じは」
する感じは」

吉林騎兵OO隊

紅匪を遭遇

藤木教官以下戰死

記者「以前はごちらに」

て預金も貸出も急激な増加 になりますが事要を境にし

常慣れて をられ る器です 関原氏「船井縣です」

たこあつて東京渡りで悠長 ないのですが別に歸りたい

十五六車來るこさもあり、五 村一萬噸、到着する石炭は二

十車くらい來るこさもあり一 定してるないので安りの出來

分は哈爾賓へ送る

に生 語できれば又別です

職に美致される、こにかつた したここを自己、一件書類と したここを自己、一件書類と

財界のベロメーターである金財界のベロメーターである金 るに版く遂くなつたわけで なつてきたので高貴が要す

栗原氏「私はこゝに來て五年配き「銀行預金はごうですか」

・ 落秀任を受けた満曜新 R 昭道 表秀任を受けた満曜新 R 昭道

事業學過報告

果原氏「それはマニラが任み

氏「こそへ赴任してから

わけですね、きちんが住る

栗原氏「紙幣を数へしをつて ですかね」 はもう金

果原氏『慣れてをつても寒いのは真ッ平でもこればかり はごうにもなりませんね年 に一度くらひは日本に歸ら れますか』

東原氏「各々は金の番人です からあまり金さいふこさに からあまり金さいふこさに

4

**北**戲連絡 を除く外これを解除してるる。 には十二月二日以際開始)を 乗車券の登費及び手荷物の受 乗車券の登費及び手荷物の受

講連絡により生獣、獣毛皮師において引縛いて南7北の戦略。寛城・間各連絡 徭 後の受託をなさず

**ず二名づつ東西に別りをその場に射殺し何に** し居合やた雇人鄭恵(6押入り主人に養砲) 四人組の浦人强盗が

毎年十一月に人るこ大陸昭 方の高氣壓は滯留の狀態に あるのが通例で従つて極寒 がつぐくわけである派本年 はこれまでになく氣壓の異 動が多くそれがため例年よ り温かいのである然し満洲 一帶にあつた低氣脈が八日 能では直に顧員並に ま 下全昌血眼さつて犯 水も漏さぬ警戒をな たさの急報に接した 市内各署 れ逃走し

诵日人百名。 予日から明年一月二十日ま 日人百名。 應募期間は本月 **本日**開店

**にびす顔が浮** 

よ!

は嬉

ーナスの

目十一番地から浪速町二丁

古黒准選者は十五日移植す **与泉産運営は十五日移縛するしたので財政部。専覧へ署及** しきされつた

居住消息

うき웜葉係長は笑つて語つたりをいきころ。月俸者の分は

そこで同じ蒲鐡の鐡道事務所 本業したもの(昭和九年に卒での間で資格は満人は大學、「日本人(台灣人を含む)は昭和八年(台灣人を含む)は昭和八年

▲丹生後一郎氏四平街から羽町二丁目十九番地ノ四へ 町二丁目十九番地ノ四へ船 町二丁目十九番地ノ四へ船 大田重正氏(鹿兒島縣)入

| 日十一號か6曙町二丁目八| 二番地から曙町一丁目十一

◆伊藤憲氏 大和通り二十三

て往文を忘れて寒さの憂き目 むので例年の通り石炭溝搬が をつてしまふ、今から心懸け ・り・・・が新京神社境内を開 うろついてあるが、九日に 伊島裏手に伴れ帰つて高樂等 便島裏手に伴れ帰つて高樂等 ホト手を纏いて弱り

**止策さして九日午後一時から** 附屬地の乞食狩 五十六名引掛。

でけるあたりから らは又州當ってきたの 寒くなる模様である

歳末の假装演習 思つて尋ねたら

大同學院で 新入生徒募集

三一向募集を行ふが募集人員は禰州國では大同學院生徒の第 應募は十五日から

卒業校長の推薦書。卒業成績 業見入るのものか合む)で希 望者は募集期間内に履歴書へ だならびに配属略校の考査證 極泉鴉太郡氏

建設中の第三職舎は愈よ竣工 財政部專賣公署 新廳舍移轉

●山成和四夫氏 入船町四丁 内から曙町二丁目四番地ノ

▲伊藤房太郎氏 同上

十一番地から彌生町一丁目 嬰崎種喜氏 平安町一丁目

中央通り二十

+番地から崇智路三百十四

皆

使 地中央郵便局電報保 ・ 内 日 馬の迷子 ・ 日 馬の迷子

したが暫く時日が疑つで忘ら

きの事であつた石炭飢饉の來

れてしまふ、歳末は迫つて来

努めて催促はしてゐるが……

二階で 純食堂 食道樂



殺人强盗現る れは首都警察廳

余り殖へたけれごボーナス

▲新名正己氏(宮崎縣)版ケ枝

丁目十二番地ノ四~

特許第七〇八七號一熱の素元祖

近代化學の生んだ驚異的發明品

少量の水で一分間に熱が出る!

本器の特長

衣町三丁目二十五番地ノ四

町三丁目八番地ノニへ

か何しろ臘道の方は地方事 段取りだけは出来てゐます

九日午後五時ごろ城内西三道九日午後五時ごろ城内西三道 重傷を負

は音沙汰もありません、

てゐる。分配が臍んだのかさ も見さ。こその既務係の連中 も見さ。こその既務係の連中

あす支給

十一番地から城後路三百十

▲小胎 中朝治郎氏 中央通り 四十六番地から羽衣三丁目

日十一番地から祝町一丁目 ◆松村幸一郎氏 平安町一丁

館から吉野町四丁目五番地川上を即氏・永奥町京都旅

●近來特許品と稱して粗製類似品を發賣する者あり

**滿蒙營業所新京八島通四〇(郵便局出張房裏種)** 

|百聞實験に不如(補給劑は一時間一厘餘)

車のエンジン投めなぞ他品の追従を許さね ものがありまな電氣も火も揮發も使用せざらが 故に火災等の惧絶耐なく査を適度の熱を保持し適量の温温ではして亦能館料理屋が炎、痔疾、冷性の人等に温温療法さして亦能館料理屋の漁園の保温用にカフェーの女給方の椅子の下敷に は持つて来いの逸品です其他店番の風布風下、 接台用。 日動節炎、痔疾、冷性の人等に温温療法さして亦能館料理屋の漁風の保温用にカフェーの女給方の椅子の下敷に は持つて来いの逸品です其他店番の風和風下、 接台用。 自動なる電気を表の素は特殊の化學作用に依り具時間一定の熱を難し全熱の素は特殊の化學作用に依り具時間一定の熱を難し全

●加藤良房氏 祝町二丁目二 番地から老松町四十番地へ っかき燵炬のず

十二番地から彌生町一丁目 一十二番地から彌生町一丁目 住吉町一丁

币內販賣所及地方特約店募集

行主良房 支

開店せし三中井支店に於て實驗即實中

各 爾 皆様の安心して買へる店 良い自轉車を低廉に提供し へてきびます したら羽骨が生 自轉車の 水樂町二丁目四ノニ 御用命は!! 森自轉車商會 電無四八四九世

電話三三三三番が開通致しました

古 賽 町二丁 目電話 三二三番

ます。波曼の長い方が本名の御承知の如く霧局は受信機の

路曲に十徳

影新 京 京 市 本 生 生 業

齋藤貢氏談

イクル以上の變転が

此に電無振動回路に導かれた 開場動は其の大部分が電波 即り、磁波動になつて空間に 別とでは大の大部分が電波 高い方が有効なので日本では 大作一〇〇米が環準になつて るます常局では六〇木であり ないでカウンターポイスご

で著しく短縮されること。他の目的はか配二つの大利益がの目的はか配二つの大利益がの目的はか配二つの大利益がの目的はか配二つの大利益がの目的はか配二の甲乙病の間である。即を其の一つは地球表面との下るが、

の三以下さ云ふこさにな

用してぬます。見

用はテースを

**杷憂の種言な** 

3

味

のものもずつき簡単な方式

で中線に送られます。 空中線に送られます。 空中線の車預が一個。 大地がキーつの値になった 蓄電器がキーつの値になった 蓄電器が でのである。

なが温度ださか電源の電販だ で自由に變するこさが出來ま で自由に變するこさが出來ま

では未だごの局も此の式を神では未だごの局も此の式をを使用して居ります、然し流

増幅され又は其のましすぐに料調された寫周波電氣振動は

定な競振方式になつてゐまし只今では是が一番周波數の安

ジ

才

講

座

近べたい さ思ひます

**ブースに就いては** 

る大槌や製作目下買給を観かりある大槌

引同三輪線明

明日のプログラムから 特屋六十郎 特屋六十郎

女給

一名急募

御希望のお方は左記へ 詳細は面談の上 新京日本特通三九

食堂堂

**管石密輸** 

入部長取調べ 服部時計店の

を は は しまりでは 此の 程 索 は しまり では 此の 程 索 時 しい 呼 壊 力 ある 大 鍵 で 製 作 目 下 要 験 中 で あ の 有 は 重 量 三 千 ボッド の 大 鍵 は 履 帯 車 輪 附 き の 機 合 に 一 分 間 け 回 内 外 で み る 。 而 し て 此 の は の 保 す も に 一 分 間 け 回 内 外 で み る 。 而 し て 此 の か い き は 十 五 分 間 位 で 破 壊 力 あ か ら 付 じ て あ か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 じ て あ る か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 じ て あ る か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 じ て あ る か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 じ て あ る か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 じ て あ る か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 し て あ る か ら 任 窓 の 場 合 に 取 り 付 じ て か ら の は 一 分 間 は で 破 壊 力 あ

液養射裝置。それに電流が必放き所の設備さしては増幅製 放き所の設備さしては増幅製 新原放送品

もので短い方は第二高調液であります。常島さしては二つの改送をしてゐるようで成るのなどで成るのなるには都分がよいのですが

使用致します。電氣振動を起き時間裝置さ同じく真卒管を大は酸振裝置であります。是 ことで起します電氣振動は前五〇キロサイクルなの共々定められた開波。の高周波電気振動であります。是は電波さな動であります。是は電波さな 困りの時に翻遠慮なくご注意 使に注意しておりますが、お 機に注意しておりますが、お 機に注意しておりますが、お をおりの 困りになる場合もあるかき思CKの第二放送×混信してお 「東京八日養婦通」 實石密輸事件取關中の警視廳提到實別。 一科片山警部は八日午後三時程座服部時計店の家宅搜倉を 行ひ代入部主任を参考人さし て取關中である。これは霙に 質石密輸で検摩されたフラン ス人メレイの品を約三十萬圓 安く什入れた事件が判明した

を蝶番を用ひてラーブルの縁の狭い板の重心を離れた協處の状が板の重心を離れた協處

風器の使用

大勉強●内大勉強●内

内容豊富●材料吟味

詰盛物類一切

親町丁目

電話二九七三番

置き夢嗣裝置さは之を送信機・通増幅裝置の一部さ棄振装

ものであ

鼠を水取りに仕様さする妙案側を輸入下方に頑水桶を置き

け先端に針金を付

海の外から 一成層圏ペワ計費自耳養網壁明す 自耳義婦は世界各婦に先んじて成層圏標除飛行機建造に差 手する旨此の程壁明、列國を 繋かした

波の電流を組合せてや6なけっぱ出來ないので是に可聽周さは出來ないので是に可聽周

此の組合せる方法にも色々さ

のうこととして薄く水晶酸振器で申しまして薄くかの方式があります。最近は

判明を見たが目下列或住親の は米観ピカール博士が過役氣 は米観ピカール博士が過役氣

十日(日曜日) 新京午前十一時五〇分 講演 (回顧さ展望第一回) 大同二年港洲國財界の回顧 大同二年港洲國財界の回顧 新港 〇ヶ 子供の時間 中 村 丘 電話 中 村 丘 電話 中 村 丘 電話 ウ ニュース (詳語)

新京吉

豐泰號三階五號

四二圓圓

醫

院

和事文月

新京中央通門 は物買お 三七八三話霞 店盟加合組入輸

の一つは空氣の低抗が非常に 減少する質めに飛行速力を増

いやっに思はれんでもありま ものが多くその内容が殆ご國 や思想の普及に立脚したもの でありますから現代の如き思 想との非常時には老者を問は ず趣味さ併せて誠によいもの だご思ひます

従来議曲は男子のみに。られた形になってこかく家族のものから厄介観されてるるかののから厄介観されてるるかのできないのできないの思いないでもないのできなの高學年になりますご園語に鉢の木なごの諸曲が出てきますので時に實際にやって聴きなった。こがありますがなかがせるここがありますがなか \*星シアア車タサオマキヒザヒ鮪チ活
タカグワナス ヨコナ ラーラメ ラレミビゴビコリゼカスノバス 脳器
一二一四二大三五二大三二一二七九 無所

赤カ甲ネムハイポアサブ小氷エ 41 ワン・カリ える三五五元三十二二十二四四六六

Zanasan managaran da karangan managaran Z

電三四一八零

和洋家具

豆腐すき焼 鍋ちり御手輕に……

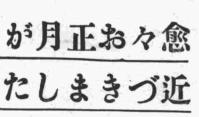
如为美国

Ξ 1

電話二九四三

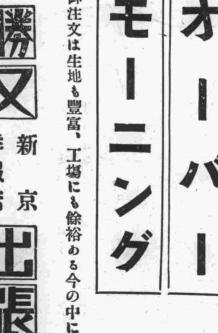
急患者ハ此限ニ非ズ





廣

背



洋服店

本日誓間ダンス休ミマス 本十日八弊館開館一週年記念日二付 大舞踏會開催イタシ



銀 行

行

後日がたり

事實らしい。

第百九十六回

て四つ

向貴藥

印度政府

白檀專賣局特製

豫を持ちまる。 A STATE OF THE STA

世に淋疾の薬品ほご種類の多いものはないが若し良質の白檀油が得らるゝなればです。本類には世界的本場印度マイソール政府が十八種性界的本場印度マイソール政府が十八種を乗轍入のものとは全然其の撰を異にしてがあんどありませんこれ本剤の診にする。

符

約店

京東一路過

新京日 井上誠昌堂鄭房支店1日本領通0

はのが なのでは一定では、用気で をでは、用気でなる 大阪市東値北新町1丁目三立 大阪市東値北新町1丁目三立 大阪市東値北新町1丁目三立 大阪市東値北新町1丁目三立 一方では、一方では 一方では、一方では 一方では、一方では をできる。 では、一方では をできる。 では、一方では をできる。 をできる。 では、一方では をできる。 をできる。 をできる。 できる。 でき

製 \*

ラクダ毛布 閣 綿 綿 

何卒御試食下 御 料 理 電 富士町二ノ酮二 電話二五〇七番

する

は焼を初めました

中央通西公園前

等美容二語スルー レフラガラ」、お顔リ フラガラ」、お顔リ フラガラ」、お顔リ

物甲療伝應用於療入

乃至三秒間ニ死滅致シマス ノ注入ニョリ如何ニ强烈ナル病菌モニ カラ要セザル處ニシテ唯一滴眞ノ一滴 ルラ以テ其ノ効果ノ的確ナルハ茲ニ喋

本劑ノ內容ハ內務省衛生局ノ御指定ナ

開

滴二

シ

テ瞬時

=

- 奏効ス!!

『各種

物療科專門

乃至三秒間ニ死滅致シマ

定價 八十滴入一筒 金貳個

代引 二十七銭

各地著名樂店二販費ス

設

職影等級」寺ヲナサズ 開州國支部 \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

廣告の 御用は 三笠町二丁目 電話二二〇〇首

唸を 不况 鰻かば焼トざんぶり を外に大發展 生じて大評判 電話三七九二番 商

市食場料 福券は御買上品五圓每に五枚連

輸京新從主店盟加合組入輸

利洋雜貨 唯一般 は十二月 は十一月廿六日より 代十二月十六日より 御式一紅宛を 同一回毎に其の分割券(五分の